

L^AT_EX の基本機能

自分の名前

2022 年 12 月 13 日

目次

1	文字サイズを変更する	2
2	文字の色を変更する	2
2.1	文章全体の色を変更する	2
2.2	部分的に色を変更する	2
3	文字のレイアウトを変更する	2
4	箇条書き	2
4.1	itemize	2
4.2	enumerate	3
4.3	description	3
5	枠付き文章	3

1 文字サイズを変更する

文書全体の文字サイズを変更したい場合は、ドキュメントオプションとして文字サイズを指定する。

また、**大きい文字**のように相対的に文字サイズを変更したり、絶対的に文字サイズと行送りを指定したりすることができる。

2 文字の色を変更する

文字の色を変更するためには、まずはプリアンブル部内で `color` パッケージを読み込む必要がある。

2.1 文章全体の色を変更する

`color` パッケージを読み込んだあとは、`color` コマンドを用いることで文章の色を変更することができる。ただし、色を再度設定するまでは、直前に設定した色が反映されるため、注意が必要である。

2.2 部分的に色を変更する

また、**部分的に文字の色を変更** することもできる。もちろん、 $c^2 = a^2 + b^2$ のように数式の色を変えることも可能だ。

3 文字のレイアウトを変更する

L^AT_EX では、`roman`, `sans serif`, `typewriter`, 明朝体, **ゴシック体** のファミリーを指定することができる。

また、**文字の太さを変えたり**, `upshape` 立体, *italic* イタリック体, `SMALL CAPITAL` スモールキャップ体, *slanted* 斜体 のように字形を変えたりすることも可能だ。

4 箇条書き

箇条書きには、大きく分けて `itemize`, `enumerate`, `description` の3つがある。

4.1 itemize

運動の法則として、

- 運動の第一法則とは、慣性の法則のことである。
- 運動の第二法則とは、運動方程式のことである。
- 運動の第三法則とは、作用反作用の法則のことである。

4.2 enumerate

運動の法則として、

1. 運動の第一法則とは、慣性の法則のことである。
2. 運動の第二法則とは、運動方程式のことである。
3. 運動の第三法則とは、作用反作用の法則のことである。

4.3 description

運動の法則として、

運動の第一法則 慣性の法則のことである。

運動の第二法則 運動方程式のことである。

運動の第三法則 作用反作用の法則のことである。

5 枠付き文章

ここに枠付き文章に内容を記述する。
もちろん、数式 $a = b + c$ も使うことができる。

タイトル名 —

ここに枠付き文章の内容を記述する。
タイトルをつけることで、その枠が何の説明をしているかが明確になる。
もちろん、数式 $a = b + c$ も使うことができる。

ここに枠付き文章の内容を記述する。
影があると、枠の存在感がアップする。
もちろん、数式 $a = b + c$ も使うことができる。